

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

当社はSDGsの趣旨に賛同し、素材の持つ無限の可能性と付加価値を追求すると共に、「製造」と「販売」に主眼を置いた環境型社会に対する質の高い船舶リサイクルビジネスにより、社会課題解決に積極的に貢献します。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・環境・安全に配慮したシッパーリサイクルへの取り組み ・省エネへの取り組み	・付加価値額(営業利益+人件費+減価償却)を2026年までに250百万円にする。※年度受注計画要因加味(2023/5期実績373百万) ・2026年までに大型油圧ショベル機2台を低燃費型に代替する。(2023年度未導入)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・資格取得支援等への取り組み ・労災事故防止への取り組み	・2026年までに玉掛作業員3名、ガス溶接技能者6名以上とする。 (2023年8月時点:玉掛作業員3名ガス溶接技能者4名) ・労働基準監督署への届け出を要する労災事故の毎年ゼロを継続する。
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・ダイバーシティの推進(外国人の雇用増加) ・従業員の賃金アップへの取り組み	・2026年の外国人従業員数を3名以上とする。(2023年8月時点の在籍者3名) ・従業員年間平均給与を2026年までに2022/5期比3%以上引き上げる。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

当社の持つ経験と独自のノウハウを生かし、お客様・自治体など全てのステークホルダーとの連携を重視し、環境に配慮した持続可能な社会づくりに貢献します。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	地球環境に貢献する船舶のリサイクル量	・受入船舶のトン数 9000t(2020年) ⇒10,000t(2023年) ※但し3年間の平均値
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	自社の事業活動によるリサイクルを通じて、環境保全に取り組んだ。今後も継続していく。	受入船舶のトン数は、船の規模から減少したが、従前(2020年)以上の受注であり、自社の事業活動によるリサイクルを通じて、環境保全に取り組んだ。今後も継続していく。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域との共存共栄を図る為の社会貢献活動への取り組み	・1件/年間～地元への募金を行う。
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	八代市内の学校・こども教育応援基金、八代市等に寄付を実施。今後も継続していきたいと考えている。	・1件/年間 募金を行った。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	質の高いサービス提供を目指した人材教育	・3件/年間・研修実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	研修への参加推奨だけでなく、業務上必要な資格取得費用は全額会社負担とし、資格取得を促している。	・3件/年間・研修実施 2023年度国家資格1名合格

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。